

平成30年度北九州市立美術館運営評価 資料集

評価項目1：作品～資料収集・環境管理・保存～

(1) 収集活動の継続

平成30年度の 取組み（目標）	①既存コレクションを充実・補完するための作品・関連資料を収集する。 ②平成30年度の自主企画展にあわせて、青柳喜兵衛に関連する作品・関連資料を収集する。
--------------------	---

① 平成30年度 購入・寄贈作品（8件）の一覧表

< 購入 2件 >

No.	作家名	種別	収集目的
1	いしかわなおき 石川直樹	写真1件（2点組）	c
2	ひがしじまつよし 東島毅	絵画1点	a, b, c

※ 収集目的：

- a 自主企画展で展示 b コレクション展で展示 c 既存コレクションの充実
 d 地元作家作品の充実 e その他

< 寄贈 6件 >

No.	作家名	種別	収集目的
1～2	いしかわなおき 石川直樹	写真2件 （11点組、5点組）	c
3～4	いりえひろ 入江比呂	彫刻2点	c, d
5	さとうぶんげん 佐藤文玄	絵画1点	d
6	なかむら 中村ミナト	彫刻1点	c

※ 収集目的：

- a 自主企画展で展示 b コレクション展で展示 c 既存コレクションの充実
 d 地元作家作品の充実 e その他

②青柳喜兵衛に関連する作品・関連資料

新たに3点の寄託を受けた。

< 寄託 3点 >

No.	作家名	種別	収集目的
1~3	あおやぎきひょうえ 青柳喜兵衛	日本画3点	a, d

※ 収集目的：

- a 自主企画展で展示 b コレクション展で展示 c 既存コレクションの充実
d 地元作家作品の充実 e その他

(2) 作品修復、作品保管環境の整備

平成30年度の取組み(目標)	①青柳喜兵衛の作品など、緊急性の高い作品から順次修復を行う。 ②日常的に収蔵庫内の点検・清掃を行い、作品と保管環境の安全を確認する。
----------------	---

①-1 収蔵作品の保存状態チェック結果

内 容	作品数(点)
コレクション展出品作品の調査	321
自主企画展等出品作品の調査	139
作品貸出にともなう調査	101
合 計	561

①-2 修復作品一覧表

作家名	作品名	種別	制作年
寺田政明	作品(D)	絵画	1937
寺田政明	街の憂鬱と花束	絵画	1937
寺田政明	夜の建物(バルセロナ)	絵画	1965
寺田政明	尖塔(バルセロナ)	絵画	1965
合 計			4点

② 収蔵庫清掃作業

月に2~3回、収蔵庫の清掃作業および保管環境の安全確認を行った。

(3) 美術資料・図書の一括管理

平成30年度の取組み（目標）	①作品データベースの資料作成、精査を行う。 ②図書データベースの資料作成、精査を行う。
----------------	--

① 作品データベースの整備

改修工事にあたり、作品の収蔵場所が変わったため、新しい保管場所のデータを作成し、データベースを更新した。またコレクション展および他館に貸出した作品の出品歴を入力できるようにし、平成30年度分からデータの入力を行った。

② 図書データベースの整備

図書データベースの整備にあたり、展覧会のジャンルごとに配架していた図録を、開催年度順に配架しなおし、重複分を間引きした。またデータ化されていない過去の図録の入力作業を一部行った。

評価項目2：公開～調査研究・展覧会～

(1) 新鋭作家の継続的な紹介と評価

平成30年度の取組み（目標）	①guest room 第3回展、石川直樹展を開催する。
----------------	------------------------------

①-1 新鋭作家を紹介する展覧会の実施状況

展覧会名	会期	開催日数	入場者数(人)
guest room 003 東島毅—Dual	2018年8月11日 (土・祝)～12月 16日(日)	108	12,234
石川直樹 この星の光の地図を写す	2018年9月8日 (土)～11月4日 (日)	57	5,003

①-2 所蔵作家等についての主な対面調査実績

調査内容	時期	調査地	調査目的
森山安英に関する調査	4月、5月、6月、7月、10月	北九州市小倉北区、戸畑区	a, c
香月美菜に関する調査	4月	福岡市中央区	a
浦川大志に関する調査	4月	福岡市中央区	a
東島毅に関する調査	5月	岡山市	a

高橋秀、藤田桜に関する調査	5月、1月、3月	倉敷市、岡山市	a
石川直樹に関する調査	5月、7月	東京都新宿区、高知市、東京都目黒区	a, b
草野貴世に関する調査	6月	北九州市八幡東区	c
AKI INOMATAに関する調査	6月、1月	東京都千代田区	a
寺田政明に関する調査	7月	東京都豊島区	a, c
サイトウマコトに関する調査	7月、10月、12月、1月、2月	東京都渋谷区、京都市、北九州市小倉北区	a
藤原新也に関する調査	7月、1月	北九州市小倉北区、東京都新宿区	a
中島佑太に関する調査	9月、10月	北九州市戸畑区	d
石井勢津子に関する調査	10月	川口市、東京都足立区	a
平野遼に関する調査	10月、3月	北九州市小倉北区	c
横尾龍彦に関する調査	11月	秩父市	a
岡村勇佑に関する調査	1月	岡山市	a
菅実花に関する調査	1月	東京都台東区	a
浮世絵版画、明治大正期雑誌に関する調査	1月	京都市	a

* 調査目的

a 展覧会の開催 b 作品・資料等の収集 c 所蔵作家・作品の調査 d 教育普及

<参考> コレクション展

年度	特集テーマ	主な出品作家
30年度	①色と形にみる音のはじまり ②アメリカで活躍したアーティストたち 1960's-80's ③浮世絵—色彩の変遷	①マティス、アルマンほか ②シュナーベル、バスキアほか ③北斎、国芳ほか

<参考> 自主企画展等

年度	展覧会名	主な出品作家
29年度	①演劇：10万年の寝言（共同） ②ザ・ベストコレクション —丘の上の双眼鏡 ③ザ・ベストコレクション —丘の上の双眼鏡 guest room 002 富安由真（不）在の部屋— —隠れるものたちの気配	①ヤノベケンジ ②ドガ、モネ、草間彌生ほか ③富安由真

30年度	①森山安英 解体と再生 ②ブルーノ・ムナーリ ③石川直樹 この星の光の地図を写す ④没後80年 青柳喜兵衛とその時代 ⑤1968年—激動の時代の芸術 ⑥ジョルジュ・ルオー 聖なる芸術とモデルニテ	①森山安英 ②ブルーノ・ムナーリ ③石川直樹 ④青柳喜兵衛 ⑤高松次郎、横尾忠則ほか ⑥ジョルジュ・ルオー
------	--	--

(2) 所蔵作家のアーカイブ整備、研究論文・口頭発表

平成30年度の 取組み(目標)	①森山安英、青柳喜兵衛の自主企画展にあたり、論文公開や口頭発表を行う。
--------------------	-------------------------------------

①-1 研究論文等の公表状況

論文等	発表者	発表媒体
「全6章解説及び森山安英インタビュー[1]～[5]」	小松健一郎	図録『森山安英 解体と再生』 ※美連協大賞「優秀論文賞」受賞
「新生・北九州市立美術館のスペック」	那須孝幸	九州藝術学会誌『デアルテ』34号
「具体芸術運動」「アルテ・プログラムマータ」「コンパッソ・ドーロ」「オリジナルのゼログラフィア」(コラム)「年譜」	奥田亜希子	図録『ブルーノ・ムナーリ』
「眼前の絵画、その残像をめぐる寸考」	那須孝幸	リーフレット『guest room 003 東島 毅 —Dual』
「青柳喜兵衛の仕事」	重松知美	図録『青柳喜兵衛とその時代』
「青柳喜兵衛に関する主要文献」「青柳喜兵衛年譜」	西村勇晴、 重松知美	図録『青柳喜兵衛とその時代』
「青柳喜兵衛個展等出品目録」	重松知美、 稲村千春	図録『青柳喜兵衛とその時代』
「日本万国博覧会」「反博の動きと万博破壊共闘派」(セクション・作品解説)	小松健一郎	図録『1968年—激動の時代の芸術』 ※美連協大賞「大賞」受賞
「第1章、3章章解説および作品解説(13件)」「ルオーと日本をつないだ福島繁太郎」	河村朱音	図録『ジョルジュ・ルオー 聖なる芸術とモデルニテ』

①ー2 口頭発表等の状況

題目等	発表者	場所
「北九州市立美術館アウトリーチ事業について」	清田幸枝	北九州市立大学
「美術館職員が語る！学びを深める美術講座」	清田幸枝	嘉麻市立織田廣喜美術館
連続講座『能勢伊勢雄大全』『『スペクタクル能勢伊勢雄 1968 - 2004』展の訴求力』	那須孝幸	丸の内テラス
北九州プロバスクラブ卓話「北九州市立美術館の歴史とコレクション」	那須孝幸	ホテルアルモニーサンク
講演「美術館に行こう！」	重松知美	足原市民センター
「ぬいかけの植物園計画室 北九州市立美術館×中島佑太 プレ企画 クロストーク」	清田幸枝、小松健一郎	北九州文学サロン
講演「青柳喜兵衛の絵画世界」	重松知美	北九州市立美術館
講演「青柳喜兵衛と福岡・北九州の文士たち」	重松知美	北九州文学サロン
西山まりえ[チェンバロ（クラヴサン）]アートミュージアム・コンサートで「ジョルジュ・ルオー 聖なる芸術とモデルニテ」展を紹介	河村朱音	北九州市立美術館本館 エントランスホール
北九州市立大学講義 「地域の文化と歴史 地域の美術、現代アート」	那須孝幸	北九州市立大学

①ー3 研究内容に関する図録、冊子、解説カード等の作成状況

展覧会名	冊子	発行部数
森山安英 解体と再生	図録 257×188mm 判 320 頁	700
没後 80 年 青柳喜兵衛とその時代	図録 B5 判変型 160 頁	800
guest room 003 東島毅—Dual	小冊子 A5 判 8 頁	2,000
ミュージアム・ツアー リーフレット	リーフレット 297 mm×297 mm	10,000

(3) 特色ある展覧会（コレクション展・自主企画展）の実現

平成30年度の取り組み（目標）	①テーマの異なる3つのコレクション展を開催する。 ②森山安英、青柳喜兵衛を紹介する自主企画展を開催する。
-----------------	---

① コレクション展の開催状況

展覧会名	会期	開催日数	入場者数 (人)
コレクション展Ⅰ 特集 色と形 にみる音のはじまり	2018年4月14日 (土)～7月29日 (日)	82	8,435
コレクション展Ⅱ 特集 アメリ カで活躍したアーティストたち 1960's-80's guest room 003 東島毅—Dual	2018年8月11日 (土・祝)～12月 16日(日)	108	12,234
コレクション展Ⅲ 特集 浮世絵 —色彩の変遷	2019年2月9日 (土)～3月24日 (日)	38	4,544
合 計		228	25,213

② 自主企画展等の開催状況

展覧会名	会期	会場	開催日数	入場者数(人)
森山安英 解体と再 生	2018年5月19日(土) ～7月1日(日)	北九州市立美 術館	37	3,084
ブルーノ・ムナーリ 役に立たない機械を つくった男	2018年6月23日(土) ～8月26日(日)	北九州市立美 術館分館	65	6,370
石川直樹 この星の 光の地図を写す	2018年9月8日(土) ～11月4日(日)	北九州市立美 術館分館	57	5,003
没後80年 青柳喜 兵衛とその時代	2018年9月15日(土) ～11月11日(日)	北九州市立美 術館	50	3,373
1968年—激動の時代 の芸術	2018年12月1日(土) ～2019年1月27日 (日)	北九州市立美 術館分館	51	2,611
ジョルジュ・ルオー 聖なる芸術とモデル ニテ	2018年12月16日 (日)～2019年2月 17日(日)	北九州市立美 術館	52	17,119
合 計			312	37,560

(4) 他館や他機関と共同企画の実施

平成30年度の 取組み(目標)	①ムナリー展、1968年展、ルオー展において、他館等との連携企画を開催する。
--------------------	--

①他館と連携した自主企画展等の開催結果

展覧会名	会期	会場	開催日数	入場者数(人)
ブルーノ・ムナリー 役に立たない機械を つくった男	2018年6月23日(土) ～8月26日(日)	北九州市立美術館分館、神奈川県立近代美術館葉山、岩手県立美術館、世田谷美術館	65	6,370
1968年 - 激動の時代の芸術 ※美連協大賞「大賞」受賞	2018年12月1日(土) ～2019年1月27日(日)	北九州市立美術館分館、千葉市美術館、静岡県立美術館	51	2,611
ジョルジュ・ルオー 聖なる芸術とモデル ニテ	2018年12月16日(日) ～2019年2月17日(日)	北九州市立美術館、パナソニック汐留ミュージアム	52	17,119
合 計			168	26,100

評価項目3：交流～教育普及・地域交流

(1) 学校と連携した学習プログラムの実施

目 標 (個別事務事業)	① 市内の全市立小学校3年生を対象に「ミュージアム・ツアー」を実施し、対話型鑑賞を実践する。 ② 学校が行う鑑賞教室や館内授業について支援を行う。
-----------------	--

① - 1 ミュージアム・ツアーの実施状況

	30年度	29年度
参加校	129校 (1校台風のため中止)	18校 (八幡東区、戸畑区のみ)
参加者数	8,167人	980人
	うち児童数 7,730人	うち児童数 927人
	うち引率者数 437人	うち引率者数 53人

① - 2 参加校の満足度（アンケート結果）

（１）総評

学校アンケートから、ミュージアム・ツアー参加についての問いでは、102 校中 101 校から満足またはやや満足との回答が得られた。また、子どもたちの反応についての問いでも同じように 102 校中 101 校に満足・やや満足の回答を得た。このことから、好評だったといえる。

（２）スタッフ・ガイドの対応

美術館、ガイドへの評価は満足・やや満足のみでの回答となり、教員からの不満は見られない結果となった。

児童を少人数班にし、一人ひとりの意見を引き出せていたことを評価するコメントが多く見られた。

（３）説明会・事前打ち合わせ

事前打ち合わせに関しては、おおむね満足・やや満足の意見が多く、引率教員が当日の流れを確認でき、ミュージアム・ツアー事前指導を前に安心できるというコメントが多かった。しかし学校説明会と内容が重複している点や、授業終了時間と事前打ち合わせ開始時間が近い点など、さらに効率のよい方法を取るべきという意見も見られた。

（４）実施日時

学期末や学習発表会の準備期間にミュージアム・ツアーを実施した学校からは、実施日の検討や学校側の希望を入れるべきとの意見が見られた。

実施時間に関して、午後の部に来館した学校から給食の時間を調整する難しさが多くあげられた。お弁当を用意させる学校もあり、保護者への負担も考慮しなければならない結果となった。

アンケート結果を受け、平成 31 年度については、午後の開始時間の見直し、学校説明会の中止等を行った。

② - 1 鑑賞教室（※市教育委員会主催事業）、館内授業の実施状況

	月日	時 間	学校名・学年	人数(人)
分館	5月2日	10:00~11:00	北九州市立特別支援学校	11
		13:00~14:00	北九州中央高等学校	25
		13:30~14:30		23
分館	10月31日	13:40~14:20	北九州市立港が丘小学校	60
分館	12月7日	10:00~11:00	北九州市立深町小学校	22
本館	6月8日	13:00~14:00	洗心保育園	18
本館	8月1日	9:30~14:30	北九州市立守恒中学校	19
本館	8月1日	9:40~11:40	北九州市立広徳中学校	20
本館	8月1日	10:30~12:00	北九州市立早鞆中学校美術部	12
本館	8月1日	10:30~12:30	北九州市立尾倉中学校	10

本館	8月25日	15:00~16:00	福岡県公立古賀竟成館高等学校	34	
本館	9月19日	15:30~17:00	山口芸術短期大学	98	
本館	9月28日	13:30~15:00	北九州市立菅生中学校※	168	
本館	10月30日	14:00~15:30	北九州市立板櫃中学校※	187	
本館	10月31日	9:30~11:00	北九州市立若松中央小学校	57	
本館	11月6日	12:00~12:30	福岡県立福岡工業高等学校建築科	42	
本館	12月6日	12:00~14:20	北九州市立千代中学校※	150	
本館	12月16日	13:30~15:30	九州産業大学	47	
本館	12月22日	10:00~12:30	中津市立緑ヶ丘中学校	19	
本館	1月9日	11:00~13:00	はこぶね認定こども園	59	
本館	1月10日	11:00~13:00		58	
本館	1月24日	10:00~12:00	幸幼稚園	40	
本館	3月6日	13:30~14:40	北九州市立高見中学校※	70	
30年度合計				23回	1,249
29年度合計				19回	1,180

③ - 2 参加者の満足度

平成30年度は アンケート未実施。

(2) 特色あるワークショップ・講演会の実現

平成30年度の 取組み(目標)	<ul style="list-style-type: none"> ① ムナーリ展と連動したワークショップを行う。 ② 各展覧会で講演会やギャラリートークを行う。 ③ 長期ワークショップ「ぬいかけのけいかくしつ」を実施する。
--------------------	--

① ワorkshop実施状況

「ブルーノ・ムナーリ展」でムナーリの考案した子どもから大人までが参加できるワークショップを行う予定であったが、遺族の意向により中止を余儀なくされた。そこで同展関連イベントとして、「遊具で遊ぼう」を2回行った。その他の展覧会でも様々なワークショップを行った。

月 日	時 間	会 場	事業名	人数
7月21日	14:00~15:00	朝日さんさん広場	遊具で遊ぼう	27
7月28日	14:00~15:00	朝日さんさん広場	遊具で遊ぼう	37
8月17日	14:00~16:00	エデュケーション ルームA 本館企画展示室	美術館ネコ歩き	29

8月23日	13:30~16:00	朝日さんさん広場 分館展示室	リバーウォーク北九州を探検し よう!①	33	
8月24日	13:30~16:00	朝日さんさん広場 分館展示室	リバーウォーク北九州を探検し よう!②	39	
9月22日	14:00~16:00	エデュケーション ルームA 本館コレクション 展示室	親子で美術館を探検しよう!	27	
12月8日	14:00~16:00	クリスマスモビー ル作り(講師:よ しいいくえ)	レクチャールーム	31	
30年度合計				7回	223
29年度合計				3回	104

② - 1 講演会の開催状況

会場	月日	講演内容	講師	参加数(人)	
本館	6月10日	映画「MORIYAMA 集団蜘蛛・ 森山安英インタビュー」+ トーク	宮川敬一(監督、 GALLERY SOAP 主宰)、 森山安英(画家)	200	
	9月16日	講演会「青柳喜兵衛とその 時代」	西村勇晴	80	
	10月20日	講演会「青柳喜兵衛の絵画 世界」	重松知美	40	
	10月20日	講演会「青柳喜兵衛と中原 中也—詩画集「牛乳の歌」 をめぐって」	坂口博(火野葦平資料 の会会長)	40	
	1月20日	講演会「“礼拝堂=美術館” アッシー教会とルオーのス テンドグラス—1950年代の 「聖なる芸術」をめぐって」	後藤新治(西南学院大 学教授)	150	
分館	4月6日	講演会「院展の作品につい て」	日本美術院同人 : 那 波多目功一・井手康人 学芸員 : 山下理恵	144	
	4月6日	作品研究会	日本美術院同人 : 那 波多目功一・井手康人	75	
30年度合計				7回	729
29年度合計				4回	603

②-2 ギャラリートークの開催状況

会場	月 日	内 容	講師・担当者	参加数(人)
本館	5月3日	コレクション展Ⅰギャラリートーク	学芸員：長峰真奈美	10
	5月19日	森山安英展ギャラリートーク	学芸員：小松健一郎	50
	6月2日	森山安英展ギャラリートーク	学芸員：小松健一郎	30
	6月9日	コレクション展Ⅰギャラリートーク	学芸員：長峰真奈美	13
	6月16日	森山安英展ギャラリートーク	学芸員：小松健一郎	20
	6月30日	森山安英展ギャラリートーク	学芸員：小松健一郎	40
	7月7日	コレクション展Ⅰギャラリートーク	学芸員：長峰真奈美	15
	7月14日	世界ネコ歩き展ギャラリートーク	西南学院大学准教授：山根明弘	70
	8月4日	世界ネコ歩き展ギャラリートーク	写真家：岩合光昭	370
	8月4日	世界ネコ歩き展ギャラリートーク	写真家：岩合光昭	380
	8月18日	コレクション展Ⅱギャラリートーク	学芸員：那須孝幸	33
	9月23日	青柳喜兵衛展ギャラリートーク	学芸員：重松知美	30
	10月7日	青柳喜兵衛展ギャラリートーク	学芸員：重松知美	30
	10月21日	コレクション展Ⅱギャラリートーク	学芸員：清田幸枝	20
	11月3日	青柳喜兵衛展ギャラリートーク	学芸員：重松知美	30
	12月9日	コレクション展Ⅱギャラリートーク	学芸員：清田幸枝	33
	12月27日	ルオー展ギャラリートーク	学芸員：河村朱音	30
	1月10日	ルオー展ギャラリートーク	学芸員：河村朱音	50
	2月7日	ルオー展ギャラリートーク	学芸員：河村朱音	60
	2月16日	コレクション展Ⅲギャラリートーク	学芸員：山下理恵	31
3月16日	コレクション展Ⅲギャラリートーク	学芸員：山下理恵	23	
分館	4月6日	院展ギャラリートーク	日本美術院同人：井手康人	39
	4月6日	院展ギャラリートーク	日本美術院同人：井手康人	41

6月24日	ブルーノ・ムナーリ展ギャラリートーク	学芸員：奥田亜希子	53
7月8日	ブルーノ・ムナーリ展ギャラリートーク	学芸員：奥田亜希子	15
7月22日	ブルーノ・ムナーリ展ギャラリートーク	学芸員：奥田亜希子	21
9月29日	石川直樹展アーティストトーク	写真家：石川直樹	88
10月14日	石川直樹展ギャラリートーク	学芸員：山下理恵	27
10月28日	石川直樹展ギャラリートーク	学芸員：山下理恵	21
12月9日	1968年展ギャラリートーク	学芸員：那須孝幸	18
12月23日	1968年展ギャラリートーク	学芸員：那須孝幸	20
1月20日	1968年展ギャラリートーク	学芸員：那須孝幸	29
30年度合計 32回			1,740
29年度合計 20回			846

※ ②-1～2の合計

平成30年度			平成29年度		
合計	回数	39	合計	回数	24
	参加数(人)	2,469		参加数(人)	1,449

③ 長期ワークショップ「ぬいかけの植物園計画室」実施状況

月日	時間	会場	事業名	人数
9月27日	18:00~20:00	北九州文学 サロン	ぬいかけの植物園計画室 プレ企画 クロストーク	14
9月29日	13:00~15:00		ぬいかけの植物園計画室 ワークショップ①	31
9月29日	16:00~17:30		ぬいかけの植物園計画室 ワークショップ②	28
9月30日	13:00~15:00		ぬいかけの植物園計画室 ワークショップ③	23
9月30日	16:00~17:30		ぬいかけの植物園計画室 ワークショップ④ ※台風のため中止・自由参加	21
9月24日~ 10月7日	11:00~18:00		ぬいかけの植物園展 in 北九州文学サロ ン	1,005
30年度合計 6回				1,122
29年度合計 8回				453

(3) ボランティア組織の充実

平成30年度の取り組み（目標）	① 新たな体制でボランティアを募集し、養成講座を実施してボランティア活動を再開する。
-----------------	--

①-1 新規ボランティアの募集及び事前研修

改修工事にともない、ボランティア活動を休止していたが、新規にメンバーを募集し、3ヶ月間の事前研修を実施した。募集にあたり、主な活動日を週末に設定したほか、鑑賞サポート班、プロジェクト班、美術情報班の3つのグループをあらたに設け、各自の生活スタイルに合わせて参加できるように、制度の見直しを図った。また、単に与えられた作業をこなすのではなく、メンバー自身の学びや自発的な関わりが重要であることをより明確にするため、「めるく (Museum Education Laboratory Kitakyushu)」という愛称を用いることとした。

年月日	研修内容
9月1日	館長挨拶／オリエンテーション／美術館の概要について
9月9日	美術館の教育普及活動について
9月16日	「青柳喜兵衛」展講演会
9月29・30日	アウトリーチ事業《ぬいかけの植物園計画室》見学
10月7日	アウトリーチ振り返り／美術館における鑑賞について
10月13日	鑑賞ワークショップ／各グループの発表とレクチャー
10月21日	鑑賞ワークショップ振り返り／プロジェクト班の活動について
10月27日	学芸員の仕事①展示
11月3日	学芸員の仕事②作品の収集と保存
11月10日	鑑賞サポート班の活動について
11月17日	美術情報班研修①
11月24日	美術情報班研修②
12月1日	ガイドライン・ボランティア室の使用法など

①-2 勉強会・各班活動

今年度の活動内容

○鑑賞サポート班

- ・館内案内、展覧会概要の解説に向けた準備

○プロジェクト班

- ・ワークショップなどの教育普及活動の企画
- ・ボランティア向けの勉強会、研修旅行などの企画

○美術情報班

- ・資料整理（新聞の美術関連記事の切り抜き、展覧会広報物の整理）

年月日	内容
12月15日	水戸芸術館のボランティア活動
1月12日	「ジョルジュ・ルオー展」レクチャー
2月16日	「コレクション展Ⅲ」レクチャー
3月2日	「北九州市立美術館の歴史」レクチャー
1月19日、2月2日、2月16日、3月16日	鑑賞サポート班活動
1月26日、2月16日、2月23日、3月23日	美術情報班活動
1月26日、2月23日、3月23日	プロジェクト班活動

(4) 他館や他機関との連携

平成30年度の取り組み（目標）	① 北九州芸術劇場と連携して、分館で開催する石川直樹展に関連したダンス公演や本館エントランスホールにおいて演劇公演を行う。
-----------------	---

①-1 北九州芸術劇場との連携

公演名	会期	会場	入場者数(人)	満足度
ベートーヴェン交響曲第5番「運命」全楽章を踊る(石川直樹展関連企画)	9月22日(土)～ 9月23日(日)	北九州 芸術劇場	237	70%が「大変満足」「まあ満足」と回答。
ドン・キホーテ	12月8日(土)	北九州市立美術館エントランス	192	アンケートに満足度に関する設問なし。 ※

※「美術館という舞台が演劇にあった。」「見慣れた美術館のエントランスで面白い演劇が見られて感動した。」「美術館の空間をうまく利用した演出がよかった。」等の意見あり。

①-2 北九州国際音楽祭との連携

公演名	会期	会場	入場者数(人)	満足度
西山まりえ[チェンバロ(クラヴサン)]アートミュージアム・コンサート	10月22日(月)	北九州市立美術館エントランス	70	80%が「大変良い」「まあ良い」と回答。

評価項目 4 : 広報～利用促進のための情報発信

(1) 現代社会に対応したマーケティング、広報戦略

平成30年度の 取組み（目標）	① アンケート方法の見直しを行う。 ② 各企画展において、ツイッター又はフェイスブックを開設する。 ③ 旅行会社等への積極的なPR活動に努める。 ④ 英語版HPを作成する。
--------------------	---

① アンケート方法の見直し

平成30年度は、アンケート方法についての検討ができなかったため、引き続き今年度の課題とする。

② ツイッター、フェイスブックの開設状況

ツイッターを開設した企画展	再興第102回院展 ブルーノ・ムナーリ 岩合光昭の世界ネコ歩き ジョルジュ・ルオー
フェイスブックを開設した企画展	なし
ツイッター・フェイスブックを 開設しなかった企画展	森山安英 解体と再生 青柳喜兵衛とその時代 石川直樹この星の光の地図を写す 1968年—激動の時代の芸術

開設しなかった主な理由 作家の同意を得られなかった。

② 旅行会社等へのPR活動状況

- ・平成30年度は、西鉄旅行に対し、「千住博展」のPRを行った。
- ・団体利用実績があるカルチャーセンターを、ポスターチラシ発送リストに追加し、展覧会ごとにPRを実施した。

③ 英語版HP

北九州市東田地区ミュージアムパークのHP内で美術館の英語版HPを開設した。

(2) 他館や他機関との連携

平成30年度の取り組み(目標)	① 他館と連携した割引特典等の企画を実施する。 ② 美術館友の会会報誌による展覧会情報等の発信に努める。
-----------------	---

① - 1 他館と連携した割引特典等の企画の実施状況

ジョルジュ・ルオー展と北九州音楽祭(チェンバロコンサート)との共通チケットを発行した。 入場者数 70名

① - 2 近隣美術館との交流・連携を図る。

館長連絡協議会	福岡県及び北九州市内の美術館・博物館で組織する館長連絡協議会において、交流・連携を深める
福岡県博物館協議会	福岡県内の美術館・博物館で組織する福岡県博物館協議会において、交流・連携を深める。

② 美術館友の会会報誌(森の小経)の発行状況

発行日	特集
平成30年4月25日	森山安英 解体と再生 コレクション展Ⅰ(色と形にみる音のはじまり)
平成30年7月25日	岩合光昭の世界ネコ歩き ブルーノ・ムナーリ 役に立たない機械をつくった男 コレクション展Ⅱ(アメリカで活躍したアーティストたち1960'S-80'S)
平成30年10月25日	没後80年 青柳喜兵衛とその時代 石川直樹 この星の光の地図を写す 1968年 激動の時代の芸術
平成31年1月25日	ジョルジュ・ルオー 聖なる芸術とモデルニテ コレクションⅢ(浮世絵-色彩の変遷、フランスに渡った画家たち-田淵安-を中心に)

発行部数 1, 200部 × 4回 = 4, 800部

5 環境 ～快適なアメニティ空間の演出～

(1) ミュージアム機能・設備の強化

平成30年度の取組み（目標）	① 警備、清掃、受付・監視等の現場会議を行う。 ② アネックス棟の防水工事や設備等の不具合について、修繕計画を立て実施する。 ③ 美術館友の会と連携してミュージアムショップの充実に努める。
----------------	--

① 現場会議の実施状況

平成30年10月11日 警備、清掃、受付・監視、設備委託事業者との現場会議を実施。来館者への対応、施設の不備状況の再確認、不審車両への対応等について協議した。

② 平成30年度 改修（修繕）工事実施状況

アネックス棟の防水工事、中央階段下踊り場のシート防水補修工事等、施設の不具合箇所について、優先順位に従い修繕工事を実施した。

工事名		金額（万円）
1	アネックス棟防水補修工事	450
2	中央階段下踊り場シート防水補修工事	437
3	アネックス棟レクチャールーム流し台設置工事	140
4	アネックス棟内線設備復旧工事	50
5	エントランスブラインド設置工事	78
6	受水槽及びポンプ室解体工事	97
7	アネックス棟漏水修繕工事（緊急）	79
8	展示室壁補修工事（定例）	230
9	その他修繕工事	267
合計		1,828

③ 美術館友の会と連携してミュージアムショップの充実を図る。

オリジナルグッズの製作、新規商品の取り扱いによりショップの充実を図った。

(1) オリジナルグッズの制作

マグカップ、トートバックの制作・販売

(2) 新規商品の取り扱い

(八幡西区) 障害福祉サービス事業所「桑の実工房」(食器、カトラリー)

(戸畑区) セレクトショップ「タイガーミルク」(弥生米)

(東峰村) 小石原焼「福嶋運窯」(食器)

(南九州市) 「茶の瀬川農園」(知覧茶)

(国東市) 「国東時間」(段ボール模型)